

受付番号

履歴書-1

名前 カタカナ						パスポート記載の性別		
国籍						生年月日 (yyyy/mm/dd)		
大学・ 大学院	大学	学部	年	修士	年	博士	年	
	学部・研究科					学科・専攻		
	研究室名:			指導教員名:				
提出書類 の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無			(大学院生) 研究実績 有 ・ 無				
学 歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経 歴	成績表
	1	年 月から 年 月まで	高校				卒業・中退	有・無
	2	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	年 月から 年 月まで		学・修 博・他			編入・入学 卒業・中退	有・無
成績表「無」に○をつけた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入								
職 歴 ( アル バ イ ト 不 要)	期 間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容	在籍状況			
	年 月から 年 月まで				在籍・休職・退職			
	年 月から 年 月まで				在籍・休職・退職			
資 格 ・ 免 許		受 賞 歴	学内で所属する教育プログラム なし ・ あり プログラム名 期間 年 月 ~ 年 月					
語学力 (語学資格)					過去の日本在住経験			
日本語 ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを記入			英語					
			その他の言語					
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※					あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※			
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								

写真貼付(カラー)

(3 ヶ月以内に撮影したもの)

4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入

【記入の注意点】

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4 サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR 」の書く欄が足りない場合は別紙(A4 サイズ)記入可
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要(大学院生は、高校の成績表の提出は不要)

記入例

様式 1(自筆)

受付番号

A002

履歴書-1

名前 カタカナ	サトウ イチロウ			パスポート記載の性別	M			
国籍	タイ			生年月日 (yyyy/mm/dd)	2001/10/1			
大学・ 大学院	●●大学	学部	年	修士	年			
	●●	学部・研究科	学科・専攻					
	研究室名:	指導教員名: 佐藤 花子						
提出書類 の有無	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書			(大学院生) 研究実績				
	有 ・ 無			有 ・ 無				
学 歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地(国・都市名)	専攻科目	経 歴	成績表
	1	2013 年 9 月から 2016 年 6 月まで	〇〇高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有・無
	2	2016 年 9 月から 2017 年 3 月まで	〇▲大学	学・修 博・他	タイ・バンコク	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	3	2017 年 4 月から 2018 年 3 月まで	〇〇日本語学校	学・修 博・他	日本・静岡		編入・入学 卒業・中退	有・無
	4	2018 年 4 月から 2022 年 3 月まで	〇〇大学	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	5	2024 年 4 月から 2026 年 3 月まで	〇〇大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
	6	2026 年 4 月から 年 月まで	〇〇大学大学院	学・修 博・他	日本・東京	工学	編入・入学 卒業・中退	有・無
成績表「無」に○をつけた場合は、左側のNo.とともに添付できない理由を記入。また、「中退」もしくは「休学」の場合も、理由を記入 日本へ留学することにしたため。								
職 歴 (アルバイ ト不要)	期 間	勤務先	所在地(国・都市名)	職務内容	在籍状況			
	2022 年 4 月から 2024 年 3 月まで	〇〇工業	日本・横浜	鉄道部品製造	在籍・休職・退職			
資 格 ・ 免 許	日商簿記 3 級 (2023 年 11 月)	受賞歴	〇〇大学弁論大会 2 位 (2020 年 12 月)	学内で所属する教育プログラム				
				なし・あり プログラム名 〇〇YLP ヤングリーダーズプログラム 期間 2024 年 4 月 ~2029 年 3 月				
語学力 (語学資格含)				過去の日本在住経験				
日本語 ※ 取得した語学資格や日本語への取り組みを書いてください。 日本語能力試験 N1 合格(2021 年 7 月)			英語 TOEIC 840 点/990 点(2024 年 6 月)	2004~2006 年の 2 年間親の 海外赴任のため静岡に暮ら していました。				
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※				あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR ※				
病院での日本語通訳者ボランティアを行った。(2024.4~2025.3) 〇〇交流活動で××担当の役割を担っている。(2025.3~現在)				・中学生の頃よりブラスバンド部に所属し、中高とリーダーとしてメンバーを引っ張ってきた。現在も大学の吹奏楽部のメンバーとしてオーボエを続けている。				
推薦状を依頼した方との「関係」と、その「理由」※								
学部・修士論文の指導教員で、自分の学業・生活面を最も知っている方				提出した書類に○				

【記入の注意点】

- ※は記入必須
- 「学歴」は高等学校から現在に至るまでを記入すること。書く欄が足りない場合は、別途(A4 サイズ)記入し、あわせて提出すること
- 「学歴」は空白期間がないように記入すること。日本語学校在籍、研究生の期間についても記入すること
- 「国際交流、社会貢献活動の経験」、「あなたの人間的な魅力が伝わる自己 PR」の書く欄が足りない場合は別紙(A4 サイズ)記入可
- 成績表添付の有無については、提出義務のない場合は印不要(大学院生は、高校の成績表の提出は不要)